

**Right-on**<sup>®</sup>

# Right-on<sup>®</sup>

## Report

第36期 報告書  
2014.8.21 - 2015.8.20

株式会社 ライトオン

〒305-8503 茨城県つくば市吾妻1丁目1 1番1  
Tel. 029-858-0321 (代) Fax. 029-858-0331  
URL <http://right-on.co.jp/>

## 株主の皆様へ

# To Our Shareholders

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。ここに第36期報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

### 第36期営業のご報告

#### ●経営環境

当期におけるわが国経済は、企業収益の改善傾向を背景に、雇用・所得環境の改善や、個人消費に持ち直しの動きが見られるなど緩やかな回復基調が続きました。しかしながら先行きについては、海外景気の下振れなどによる影響が懸念される状況で推移いたしました。

#### ●営業のご報告

このような状況の中、当社は顧客満足度を高め、お客様に選ばれるジーンズショップを目指すことで、業績の向上に努めてまいりました。

商品面におきましては、商品政策を見直し品揃えの強化を図りました。各取引先様との多様な取り組みによって、当社の強みである魅力的なナショナルブランドの品揃えを充実させ、店頭においては分かりやすい訴求に努めました。プライベートブランドにおいては「モコモコジーンズ」(やわらかく保温性のあるボトムス)や「植物楽園」(様々な天然素材を使用したイージーパンツ)など機能的でオシャレな商品やお求めやすいサービスプライス商品を展開するな



代表取締役社長 横内達治

## MISSION

私たちは、人々の生活を楽しく豊かなものにするため、世代を超え、愛され続けるジーンズの魅力を発信していきます。

## POLICY

1. お客様を第一に考え、お客様に喜んでいただける会社を目指します。
2. 誠実さと公正さをもって、社会から信頼される会社を目指します。
3. 人を育て、人を活かし、働き甲斐のある会社を目指します。

ど、幅広いお客様にご満足いただける品揃えに努めてまいりました。

販売促進活動におきましては、新規のライトオンメンバーズ会員獲得に努め、多数のお客様からの支持を集めたことでメンバーズ会員数は大幅に増加いたしました。また、他業種との継続的なコラボレーション、アーティストやタレントを使ったイメージビジュアルによるプロモーションや、お客様にお買物をより楽しく感じていただけるよう催したキッズスナップ撮影会やライブイベント等お客様参加型イベントなどにより集客力の強化を図りました。

店舗展開におきましては、イオンモール京都桂川店(京都府京都市南区)をはじめとして46店舗を出店するとともに、効率化を図るために20店舗を閉店いたしました。以上の結果、当期末店舗数は516店舗となりました。

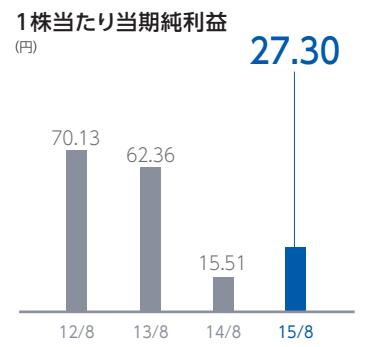
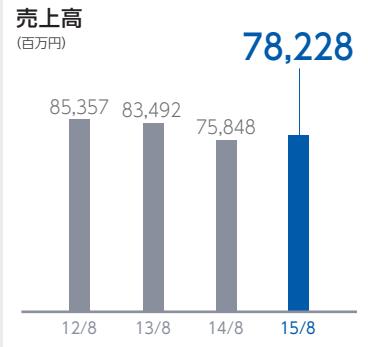
#### ●第36期の実績

当期の概況としましては、昨年度の課題であった商品構成の偏りの見直しやナショナルブランドの強化など商品施策の効果が下半期に現れた結果、売上高は78,228百万円(前期比3.1%増)となりました。

部門別では、ボトムス部門の売上高は26,126百万円(前期比0.3%増)、カットソー・ニット部門の売上高は22,285百万円(前期比16.9%増)、シャツ・アウター部門の売上高は13,875百万円(前期比8.9%減)となりました。

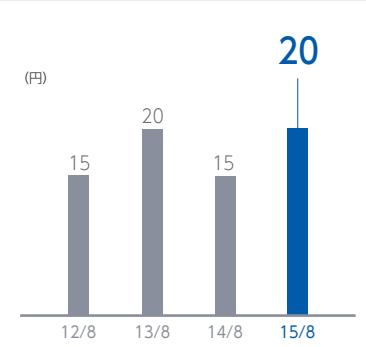
営業利益については2,314百万円(前期比32.8%増)、経常利益については2,284百万円(前期比38.3%増)、当期純利益に関しては742百万円(前期比76.1%増)となり、値下げロス増加により売上総利益率の低下はあったものの、増収増益の結果となりました。

## Financial Highlights



**配当金**

当期末の配当につきましては、1株につき10円の配当を実施いたします。これにより、年間配当につきましては、1株につき20円（中間配当金10円、期末配当金10円）となりました。



## 次期の見通し

次期の見通しにつきましては、引き続き緩やかな景気回復が続くと期待されるものの、依然として海外景気の下振れによる国内景気の下振れリスクがあるなど、不透明な状況となっております。

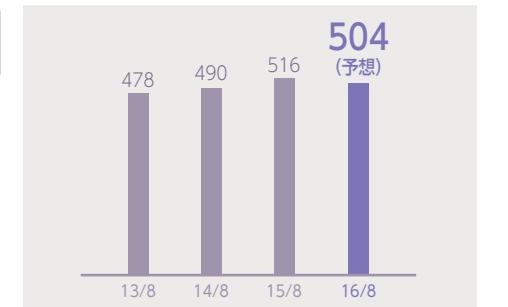
このような状況の中、当社は引き続き幅広いお客様にご満足いただける品揃え、魅力的な販売促進活動、接客サービスの向上に努め、お客様に選ばれるジーンズショップになることで、売上・利益の最大化を図ってまいります。

次期の業績見通しにつきましては、売上高82,000百万円、営業利益3,050百万円、経常利益3,000百万円、当期純利益1,350百万円を見込んでおります。

第37期  
業績予想

	金額	前期比
[売上高]	820億円	4.8%増
[営業利益]	30億円	31.8%増
[経常利益]	30億円	31.3%増
[当期純利益]	13億円	81.9%増

店舗数推移  
(店)



## 第37期の戦略

ライトオン本来の強みを最大限に活かし顧客満足度を高め、お客様から選ばれるジーンズショップへ

### ①攻めの商品計画

ジーンズを中心に、ボトムス、トップス共に価値ある商品を企画・開発し、特にシーズン毎の主力商品については、様々なプロモーションを絡め、攻めの商品戦略を実行してまいります。

### ②TVCMの再開

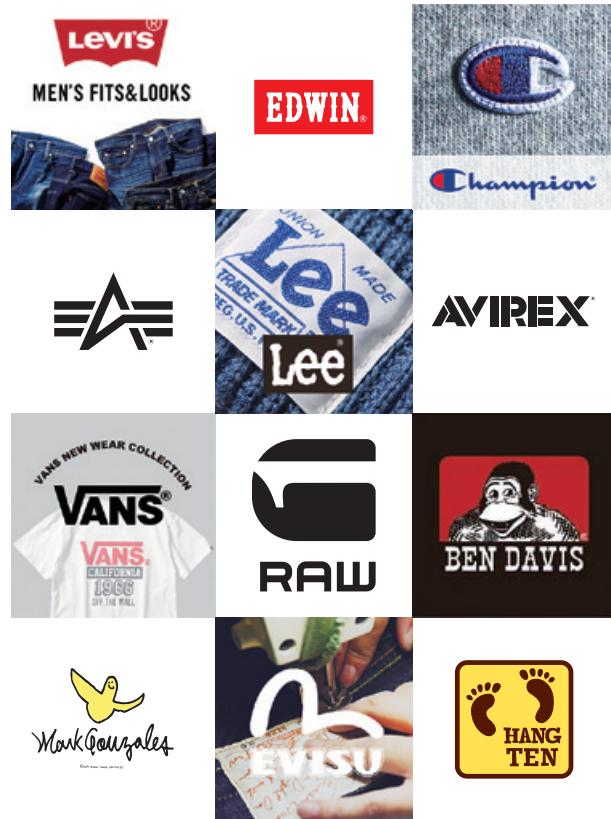
2013年秋より販売を開始し、累計80万本を売り上げるヒット商品「MOCOMOCO JEANS」。発売3年目の今年、イメージキャラクターにDreamさんを起用し、TVCMを再開し販売促進の強化を図ります。



## 商品戦略

### ナショナルブランド

ミリタリーやアウトドアなど当社の強みであるアメカジのナショナルブランド商品を強化することで他社との差別化を図りつつ、市場トレンドと地域にも合わせた商品展開を行ってまいります。



### プライベートブランド

多様化するお客様の声に対して、より迅速にお応えしていけるよう、プライベートブランド商品の開発にも積極的に取り組み、ライトオンらしさを体現する商品をお客様に提案してまいります。

## NEW ITEM

今期主力商品 『MOCOMO CO JEANS』  
MENS・WOMENS・KIDSでバリエーション豊富に登場！

裏地に毛布のように柔らかな着心地とあたたかさを兼ね備えた『MOCOMO CO JEANS』を初の試みとなる豊富な種類・型・カラーで展開いたします。着心地だけでなく、ファッション性にもこだわったアイテムに仕上げました。



- [ポイント]**
- ▶シャギーフリース素材の肌触りの良さ。
  - ▶対静電気性：生地内側のポリエステルサイドで静電気が起きても、外側の綿素材が水分をふくんでいるので、静電気を放出。
  - ▶保温性：シャギーフリースの毛の間に空気を保ち、その空気が温まることによってあたたかさを保ちます。

## 販売促進戦略

パワーアイテムの売上増への取り組みとして、雑誌のクリエイティブを用いてタレント起用やカタログ制作を展開。また、レコードショップ・HMVのフリーペーパー「the music & movie master」にて、毎月アーティストがジーンズの魅力を語る特集コーナーをタイアップ。そのほか、オリジナルのコラボアイテムを積極的に展開するなど、各取引先様との協力体制も強化してまいります。





## ストアコンセプト

ファッションニーズの多様化が進む昨今。ライトオンではそんな時代の声を反映させ、展開するストアの形態や規模の細分化、よりターゲットに特化したレーベルの新規打ち出しを推進しています。

**Right-on.**

ライトオン

**ex**  
Right-on

ライトオン イーエックス

トレンドとベーシックをバランスよく取り入れ、誰にでも受け入れられやすいカジュアルスタイルを提案します。

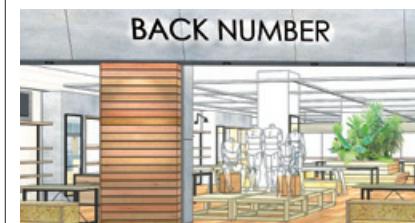


## BACK NUMBER®

バックナンバー



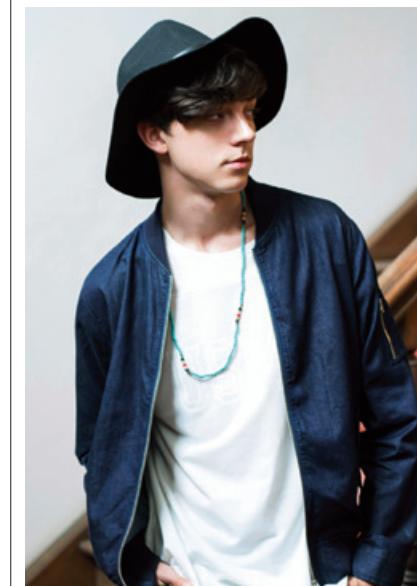
オーセンティックでありながら、アクティブなストリートウェアとしても使えるユニセックスなスタイリングを提案します。



BACK NUMBERの世界観を存分に味わっていただけるように、ウェアから雑貨、アクセサリに至るまで、スタイリング提案できる什器構成と、見やすく、手に取りやすい陳列環境を提供。ユニセックスで使える雑貨やカットソーなども考慮し、ボーダーレスなレイアウトにしています。

## FLASH REPORT

フラッシュレポート



トレンドに敏感で、セレクト感覚の着こなしを楽しむ人たちを対象に、手持ちのワードローブにも取り入れやすい都会的なミックススタイルを提案します。



高さを抑えた什器構成によって、壁面が見渡せる環境を作り、坪数以上に広く感じられる空間にしました。また、店頭からGOODSの陳列スペースを増やし、楽しさの演出ができる環境を整え、気軽に立ち寄れる空間作りをしています。

## CHIME

チャイム



自然と手持ちのワードローブになじむシンプル+遊び心のあるデザインに、女性共感できる「かわいさ」「明るさ」「元気さ」をミックスしたデイリーウェアを提案します。



ボディとテーブルを多用した店頭の構成にして、CHIMEの世界観を陳列と演出により表現。入口付近をテーブル什器で低く抑えたことで、入りやすさも同時に実現しました。また、ハンギングによる陳列を増やし、手に取りやすい構成にしました。

## ■ 会員組織について

### ポイント

100円（税抜き）のお買い上げからポイントがつかます。1ポイント＝1円として使用可能です。店舗とオンラインショップどちらでもお買い物をされても共通のポイントがたまり、どちらでもご利用できます。店舗では100ポイントから、オンラインショップでは1ポイントから、それぞれ1ポイント単位でご利用できます。

お客様のお買い物を「もっと楽しく、もっとおトクに」できるよう、様々なコミュニケーションを図ってまいります。会員様限定のキャンペーンやプレゼント企画など、見どころ満載の内容となっています。また、Webサイトのマイページでポイント数やご購入金額をご確認いただけます。

### メンバーズランクについて

1年間のご購入金額に応じて、メンバーズランクを決定いたします。毎月ランクアップの判定があります。



### ニーズに合ったおトクな情報発信

セールのお知らせなど、おトク情報をメールでいち早くお届けします。



▶ お客様の好きなレーベルのキャンペーン情報や新作紹介をお届けするメールマガジン

出店中のインターネットモール



## ■ Eコマース(オンラインショップ)について

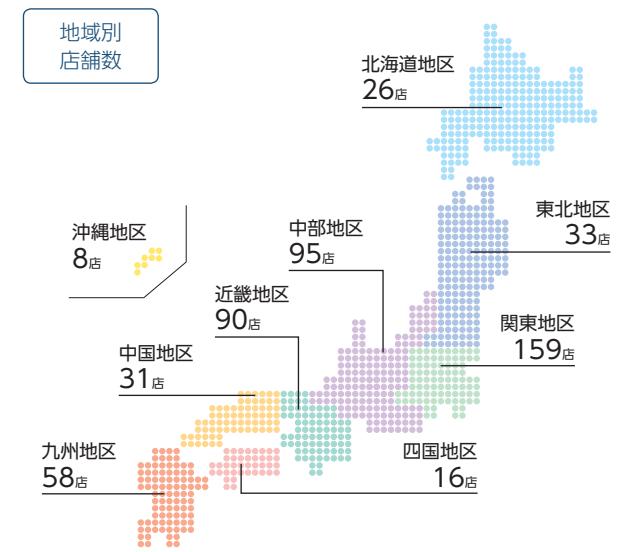
インターネットはもちろん、スマートフォンの爆発的な普及により、消費行動は多様化しています。それに伴って、オンラインショップの役割は単なる「購入手段の選択肢の1つ」から、購買に至るまでの消費行動を決定付ける重要なファクターとなりました。当社では、大手インターネットモールへの出店など、オンラインショップのシェア拡大のみならず、実店舗とオンラインショップで共通化された会員組織を中心として、O2O (Online to Offline : 店舗とオンラインショップの連携) 施策を進めています。



## ■ 出店戦略

出店戦略におきましては、市場調査の精度向上を図り、好立地・好条件での出店を進めるとともに、スクラップ&ビルドを進めることで効率化を図り、販売シェアの拡大を目指してまいります。また、常に新鮮で魅力的な売場を保つために、積極的にリニューアルを行うとともに、店舗ごとの特性を活かした売場の再編集を行うなど既存店の活性化を図ってまいります。次期の出店数については14店舗程度を行う予定であります。

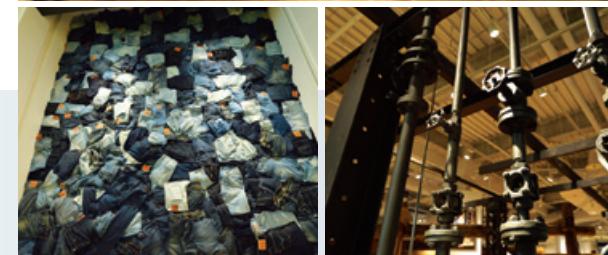
全国で 合計 516 店舗 (2015年8月20日現在)	
業態別店舗数	ライトオン 475
	ブラッシュリポート 15
	チャイム 15
	バックナンバー 10
	バックナンバーキッズ 1
	合計 516



## TOPICS

### 次期内装プロトタイプ店舗OPEN

今秋店舗リニューアルに伴い、飲食店の内装デザインや国内外のホテルのインテリアデザインを数多く手掛けている株式会社スーパーポテトに店舗設計を行っていただきました。ライトオンの象徴であるジーンズを壁一面に埋めつくすなど、今までの店舗と一味違った店舗となっております。木のぬくもりを感じられる、洗練されたmozoワンダーシティ店を、是非ご覧下さい。



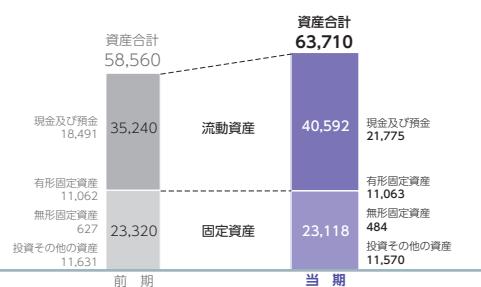
### mozoワンダーシティ店

〒452-0817  
愛知県名古屋市中区二方町40番地  
mozoワンダーシティ 3F  
TEL:052-501-1012

## 貸借対照表 (要旨)

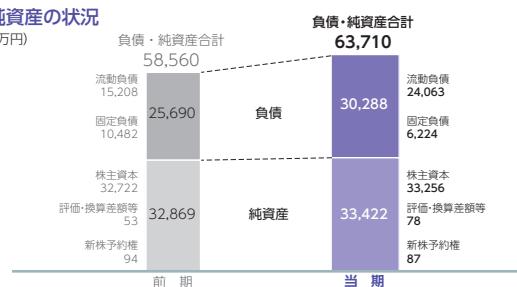
(単位:百万円)

科目	前期 (2014年8月20日現在)	当期 (2015年8月20日現在)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>35,240</b>	<b>40,592</b>
現金及び預金	18,491	21,775
売掛金	1,230	1,383
商品	13,464	15,174
その他	2,052	2,258
<b>固定資産</b>	<b>23,320</b>	<b>23,118</b>
有形固定資産	11,062	11,063
無形固定資産	627	484
投資その他の資産	11,631	11,570
<b>資産合計</b>	<b>58,560</b>	<b>63,710</b>

●資産の状況  
(単位:百万円)

(単位:百万円)

科目	前期 (2014年8月20日現在)	当期 (2015年8月20日現在)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>15,208</b>	<b>24,063</b>
<b>固定負債</b>	<b>10,482</b>	<b>6,224</b>
<b>負債合計</b>	<b>25,690</b>	<b>30,288</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>32,722</b>	<b>33,256</b>
資本金	6,195	6,195
資本剰余金	6,481	6,481
利益剰余金	23,190	23,679
自己株式	△ 3,145	△ 3,100
評価・換算差額等	53	78
新株予約権	94	87
<b>純資産合計</b>	<b>32,869</b>	<b>33,422</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>58,560</b>	<b>63,710</b>

●負債・純資産の状況  
(単位:百万円)

## POINT

**資産**▶ 当期末の総資産は、前期末に比べて5,149百万円増加し、63,710百万円となりました。  
流動資産は、前期末に比べて5,352百万円増加し、40,592百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加（前期比3,284百万円増）、商品の増加（前期比1,709百万円増）があったことによるものであります。

固定資産は、前期末に比べて202百万円減少し、23,118百万円となりました。これは主に無形固定資産の減少（前期比143百万円減）、投資その他の資産の減少（前期比60百万円減）があったことによるものであります。

**負債**▶ 当期末の負債合計は、前期末に比べて4,597百万円増加し、30,288百万円となりました。

流動負債は、前期末に比べて8,855百万円増加し、24,063百万円となりました。これは主に買掛金の増加（前期比2,090百万円増）、支払信託の増加（前期比2,414百万円増）、未払法人税等の増加（前期比669百万円増）、1年内返済予定の長期借入金の増加（前期比3,175百万円増）があったことによるものであります。

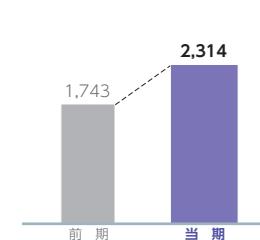
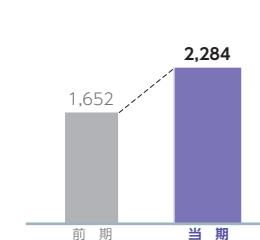
固定負債は、前期末に比べて4,258百万円減少し、6,224百万円となりました。これは主に長期借入金の減少（前期比4,260百万円減）があったことによるものであります。

**純資産**▶ 当期末の純資産合計は、前期末に比べて552百万円増加し、33,422百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加（前期比489百万円増）があったことによるものであり、総資産に占める自己資本比率は52.3%となりました。

## 損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

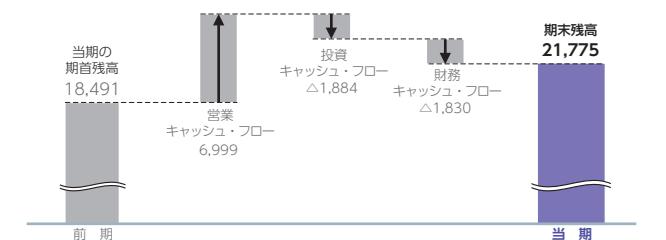
科目	前期 (2013年8月21日から 2014年8月20日まで)	当期 (2014年8月21日から 2015年8月20日まで)	前期比
<b>売上高</b>	<b>75,848</b>	<b>78,228</b>	103.1%
売上原価	39,134	40,829	104.3%
<b>売上総利益</b>	<b>36,713</b>	<b>37,399</b>	101.9%
販売費及び一般管理費	34,970	35,084	100.3%
<b>営業利益</b>	<b>1,743</b>	<b>2,314</b>	132.8%
営業外収益	159	170	
営業外費用	250	199	
<b>経常利益</b>	<b>1,652</b>	<b>2,284</b>	138.3%
特別利益	2	9	
特別損失	559	582	
<b>税引前当期純利益</b>	<b>1,095</b>	<b>1,711</b>	156.3%
法人税、住民税及び事業税	590	954	
法人税等調整額	83	15	
<b>当期純利益</b>	<b>421</b>	<b>742</b>	176.1%

●営業利益  
(単位:百万円)●経常利益  
(単位:百万円)

## キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	前期 (2013年8月21日から 2014年8月20日まで)	当期 (2014年8月21日から 2015年8月20日まで)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>148</b>	<b>6,999</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 2,552</b>	<b>△ 1,884</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 1,806</b>	<b>△ 1,830</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△ 4,209</b>	<b>3,284</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>22,701</b>	<b>18,491</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>18,491</b>	<b>21,775</b>

●キャッシュ・フローの推移  
(単位:百万円)

## POINT

**収益**▶ 上半期は、立ち上がりの秋物商品の販売は堅調に推移したものの、11月以降、暖かい日が多かったこともあり、防寒物を中心とした冬物商品の売上を伸ばすことができず苦戦いたしました。下半期に入り、気温が高い日が続く、春物商品、夏物商品ともに販売は堅調で、客数も回復基調で推移いたしました。以上の結果、通期の全社売上高前年比は103.1%、既存店売上高前年比は100.2%となりました。

営業利益については2,314百万円（前期比32.8%増）、経常利益については2,284百万円（前期比38.3%増）、当期純利益に関しては742百万円（前期比76.1%増）となり、値下げロス増加により売上総利益率の低下はあったものの、増収増益の結果となりました。

**キャッシュ・フロー**▶ 当期末における現金及び現金同等物は、税引前当期純利益1,711百万円、減価償却費1,662百万円を計上するとともに、仕入債務の増加4,609百万円や、長期借入れによる収入1,500百万円があったことで、新規出店、リニューアル等に伴う有形固定資産の取得による支出1,626百万円や、長期借入金の返済による支出2,585百万円があったものの、前期末に比べ3,284百万円増加し、21,775百万円（前期比17.8%増）となっております。

## 会社の概要 (2015年8月20日現在)

社名	株式会社ライトオン
本社所在地	〒305-8503 茨城県つくば市吾妻1丁目11番1
代表電話	029-858-0321
会社HP	http://right-on.co.jp/
設立	1980年4月1日
資本金	6,195百万円
代表者	代表取締役社長 横内達治
正社員数	940名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ジーンズを中核アイテムとしたカジュアルウェアを販売する専門店。</li> <li>●ショッピングセンター、パワーセンター、駅ビル等のインショップ、都市型路面店及びロードサイド型店舗と様々な出店形態により全国チェーン展開。</li> </ul>

## 役員 (2015年11月18日現在)

代表取締役会長	藤原政博
代表取締役社長	横内達治
取締役	藤原祐介
取締役	三浦憲之
取締役	中野聡
取締役	石田淳一
取締役	小濱裕正
常勤監査役	西川初雄
常勤監査役	大友博雄
監査役	永井俊博
監査役	平出晋一

※取締役小濱裕正氏は、社外取締役であります。  
 ※監査役永井俊博及び平出晋一の両氏は、社外監査役であります。

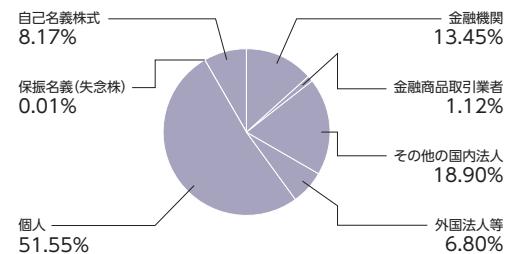


## 株式の状況 (2015年8月20日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	29,631,500株
株主数	35,013名
大株主	

株主名	株数(千株)	持株比率(%)
藤原政博	5,223	17.62
有限会社藤原興産	4,873	16.44
株式会社ライトオン	2,422	8.17
藤原祐介	1,736	5.86
藤原英子	674	2.27
日本生命保険相互会社	635	2.14
株式会社三菱東京UFJ銀行	627	2.11
株式会社常陽銀行	528	1.78
藤原亮誠	462	1.55
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口4)	411	1.38

## 所有者別株式分布状況



見やすく読みまちがえにくい、ユニバーサルデザインフォントを採用しています。

## 株主還元について

### 配当について

当社は、今後の事業発展に対応した財務体質の強化のために必要な内部留保の充実を図りつつ、株主の皆様に対する安定的な配当の継続と業績に裏付けられた利益還元をしていくことを方針としております。  
 この方針のもと、第37期の配当につきましては、1株につき20円(中間配当金10円、期末配当金10円)を予定しております。

### 株主優待制度について

毎年8月20日最終の株主名簿に記載または記録された株主の皆様に対し、当社の経営する全店舗(ただし、オンラインショップは除く)でご利用できる優待券を贈呈いたします。

贈呈基準は以下のとおりです。

所有株式数	優待券の金額
100株以上500株未満	3,000円(1,000円券3枚)
500株以上1,000株未満	5,000円(1,000円券5枚)
1,000株以上	7,000円(1,000円券7枚)

なお、有効期限は贈呈翌年の8月20日までとなっております。

## ホームページのご案内

当社に関する情報は、下記のURLよりご確認ください。

- IRサイト  
<http://right-on.co.jp/ir/>  
 ※IRサイトでは、月次売上高前年比情報、決算情報等を掲載しております。
- 会社情報  
<http://www.right-on.co.jp/biz/>
- コーポレートサイト  
<http://right-on.co.jp/>
- オンラインショップ  
<http://e.right-on.co.jp/>
- ライトオングループのメンバーズサイト「ライト！」  
<https://members.right-on.co.jp/>



## 株主メモ

事業年度 8月21日から翌年8月20日まで

定時株主総会 毎年11月

配当金受領株主 期末配当8月20日  
 確定日 中間配当2月20日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)

特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社

同連絡先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒168-8507 東京都杉並区泉和2丁目8番4号  
 TEL 0120-288-324 (フリーダイヤル)

上場金融商品取引所 東京証券取引所

電子公告により行います。  
 公告掲載URL <http://www.right-on.co.jp/biz/>  
 公告方法 ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

- (注) 1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。  
 口座を開設されている証券会社等にお問合せ下さい。株主名簿管理人ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
 2. 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、みずほ信託銀行にお問合せ下さい。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。  
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。